



ニコニコ技術部 なぜなに質問コーナー

～その1.ニコニコ技術部・初音ミクについて～

Q1.ニコニコ技術部ってなんですか？

動画投稿サイト、ニコニコ動画にアップロードをされた、何かを「作ってみた」動画につけられるタグのことです。ニコニコ技術部は、それらの動画をアップロードする人たちの集まりでもあります。ニコニコ技術部では、動画のアップロード、まとめWikiやIRC（チャット）上における部員同士のコミュニケーション・技術交換の他だけでなく、現実世界でも毎月のように各地で勉強会を開催し、各々の成果を披露しています。また、技術部員がアップロードした動画には、しばしば「才能の無駄遣い」や「技術の無駄遣い」といったコメントやタグがつけられます。これは技術部員がつくるものの多くが、その人の才能や技術を最大限に生かしながらも、決して世の中の役に立つものではないからです。しかし、技術部員は自己の欲求を満たすために、そして人々にニコニコしてもらうために、日々開発に勤しんでいます。

Q2.ニコニコ技術部の始まりは？

ニコニコ技術部の始まりは一般に、『初音ミク（はちゅねミク）のねぎ回しを実際に作ってみた（<http://www.nicovideo.jp/watch/sm1122467>）』という動画であると言われています。初音ミク（はちゅねミク）については、次に説明します。



【ニコニコ技術部】
についてはこちら



【文中に登場した動画】
はこちら

Q3-1.初音ミク、はちゅねミクってなに？

初音ミクとは、2007年8月31日にクリプトン・フューチャー・メディアが発売した、音声合成による歌唱ソフトウェアのことを言います。初音ミクは、「コンピュータに歌わせる」という斬新なアイデアと、かわいらしいキャラクターから、大人気を博しました。初音ミクは、キャラクターの性格などをユーザーが考え、ユーザーの思い通りに作られていくスタンスが取られたために、多くの派生キャラクターが登場しました。その一つが、発売の約1ヵ月後からわずか4日後にアップロードされた、『VOCALOID2 初音ミクに「Ivan Polka」を歌わせた（<http://www.nicovideo.jp/watch/sm982882>）』に登場する、初音ミクの2頭身版、はちゅねミクです。

Q3-2.はちゅねミクはなぜネギを振っているの？

現在、ニコニコ動画でネギを振るキャラクターと言えば、まず挙がるのははちゅねミクですが、実はネギを振る（回す）キャラクターははちゅねミク以前にも存在しました。それは、2004年にインターネット上で公開された、フィンランドの「Loituma」というグループの「Ivan Polka」という歌に合わせて、アニメキャラがネギを回すフラッシュアニメです。はちゅねミクがネギを振っているのは、このフラッシュアニメーション作品に対するオマージュと、とぼけたキャラクターがネギを振っている仕草が非常に愛らしいためです。

ニコニコ技術部始まりの動画をアップロードした作者は、きつこう思ったのでしょう。「この健気にネギを振る少女を、実体化したらどれだけおもしろいのだろうか!？」この精神は、ニコニコ技術部の原動力でもあります。